

「働き方」「教育」本家争い

衆院予算委 政権、野党選挙を意識

2017年度予算案の実質審議が1日、衆院予算委員会の基本的質疑で始まった。安倍政権は会期末（6月18日）直後に予定される東京都議選や次期衆院選を視野に、「働き方改革」や給付型奨学金など「分配」を意識した政策に着手したことをアピール。野党側は「我々が主張してきたこと」と踏み込み不足を指摘し、「本家争い」で火花を散らした。

（2面参照）

「民主党政権による 高校授業料の無償化を評価しているか」
 辻元清美氏（民進）
 主党政権への批判を繰り返す場面が多いが、分配重視の観点から、「評価しているからこそ、珍しく政策の継続性に

言及した。
 首相は施政方針演説で「誰でも希望すれば進学できる環境を整えねばならない」と述べ、民進党の「人への投資」に政策の幅を広げる姿勢を示す。

次期衆院選で「実績」を示す足場作りの意味合いもあり、民進党は支持層を奪われかねないと言戒。辻元氏は「にも無償化に努力したい」と述べ、民進党としてさらなる拡充に取

り組む考えを強調した。

一方、働き方改革では与野党の対立点が鮮明になった。

首相は長時間労働を規制する労働基準法改正案の策定作業が遅れているのを念頭に、野

党4党の提出法案に対して「（規制内容を）厚生労働省令に丸投げしており議論できない。無責任だ」と強く批判。「時間外労働の限度について、どのような人に何時間の上限を設けるか明記した法案を提出する」と述べ、実行力をアピールした。【朝日弘行】

残業上限設け罰則

働き方会議一致 運転手ら猶予策

政府は1日、首相官邸で働き方改革実現会議を開き、長時間労働を抑制するための議論をスタートさせた。安倍首相は、時間外労働の上限を設け罰則を

「米から厳しい要求出



志位・小沢両氏一致

日米首脳会談巡り

共産党の志位和夫委員長、志位氏（似顔絵）と自由党の小沢一郎共同代表（同）は、首相は日米外交で最も重要な日米首脳会談について、貿易分野で厳しい要求が出るとの認識で一致。志位氏は「小沢氏は日米外交は行き詰まるのではないかと述べて、